

令和7年度

パピーナ本天沼保育園

すくわくプログラム

テーマ： 巧緻性

活動 つなぐ

チェーンをつないで大小長短を深める

環境をデザインする

●準備した物

チェーンリング

探究活動を実践する

●活動内容

たくさん繋ぐ体験をする

大小、長短を比べる

●子どもたちの様子

2枚の封筒を見せ、どちらが大きいか尋ねると、「こっちが大きい！お手紙の方が小さいよ」と答える姿があった。それぞれの封筒から出てきたチェーンを見て、「まだ続いている！長い！」「こちらは短い！」と長さの差に気づいた。「チェーンをつなげると、もっと長くなる」と興味深そうに話し、「こんなに長くなった」「私は先生より長いよ！」と、つないだチェーンを見せる姿があった。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

チェーンの長さを確認してから、子どもたちでチェーンを長くしていくことで比べて楽しむことに繋がった。また、以前は指先が不器用で上手くくっつけられない子どもたちもいたが、集中して行うことで出来るようになっていた。複数の色があることで様々なものに見立てて楽しみながら組み合わせることが出来た。

講師より

封筒やチェーンをよく見て、大きさや長さの違いを確かめようとしているように感じた。特にチェーンをつなげる活動では、試行錯誤しながらも、自分の手を動かして一つずつつなげることで長さが変化していく様子に興味をもち、つなげたものをほかの人のと比べて確かめることで長い短いの理解が深まっていたようだった。これからも自分の手を動かす機会を通して、子どもたちの興味を広げていきたい。

活動スケジュール

3歳児クラス

日にち	令和7年11月14日
時間	30分
参加人数	13人

令和7年度

パピーナ本天沼保育園

すくわくプログラム

テーマ： ことば

活動 仲間分け

物の特徴や用途を理解し、仲間分け（分類）する力を育てる

環境をデザインする

●準備した物

カード

探究活動を実践する

●活動内容

物の特徴、用途を考える

仲間分けをする

なぞなぞを体験する

●子どもたちの様子

家庭用品のカードを見せ、何に使うものか尋ねると、「お箸！つまむもの」「ご飯食べたりする時使うもの。」「しゃもじ、ご飯をよそう時に使う！」と話す姿があった。それぞれをよく見て、「丸い！持つところがついてる」などと特徴に気づいたり、飲むもの、食べるもの、蓋があるものなど特徴を考えて、分けようとする姿が見られた。なぞなぞを出すと「え？難しい。」と友達と答えを確認する様子も見られた。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

しっかりと話を聞き、子どもたちの集中して取り組む力の育ちを感じることができた。

カードを使い、鍋・箸・おわん・お茶碗・きゅうすなど身の回りの物の名前に関心を持ち「お」が付く名前と付かない名前があることを学んだ。今後の言語活動にもつながる大切な学びとなった。一方で、自分の考えに自信が持てず、友だち同じものを選ぶ姿が見られたので「友だちと違って大丈夫」「自分の考えを大切にしていること」を伝えると子どもたちは安心した表情で自分の選んだカードを示し「これ」と自信を持って選ぶ姿へと変化していった。これからも、安心して自分の考えを表現できる環境づくりを大切に、楽しさを一緒に学んでいきたい。

講師より

家庭用品のカードを見て、「何に使う」を自分の経験と結びつけて話す姿が見られ、用途や形の特徴を考えながら仲間分けようとする姿勢が見られた。「丸い」「持つところがついている」など、特徴を捉えて言葉で表現する力の育ちを感じた。なぞなぞでは、友達と相談しながら答えを導き出そうとする姿があり、考える過程を共有する楽しさも感じている様子だった。これからも、たくさんの言葉に触れる機会を意識して作り続けたい。

活動スケジュール

4歳児クラス

日にち	令和7年11月14日
時間	30分
参加人数	11人

令和7年度

パピーナ本天沼保育園

すくわくプログラム

テーマ： かず

活動 数の仲間分け

順序数を理解する

環境をデザインする

●準備した物

カード

●活動内容

仲間分けをする

数を調べて並べる

●子どもたちの様子

たくさんのカードの中から、一枚ずつ確かめて数字のカードを探し、「0から5まであった！」と話す姿があった。カードを仲間ごとに分けて並べ、同じ種類の数を「6枚！」と数える姿があった。数字と絵の関連に気づき、「数字の下に同じ数の絵を置くんだよな？」と丁寧にカードを並べる姿が見られた。種類ごとに並べ、最後のカードはどこに置くか、友達と話しながら表を作る姿が見られた。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

表を作る活動では、種類を表すカードの置き方で、児によって様々な考えが見られたのが面白かった。一つひとつがしっかりと根拠がある考え方であり、正解を教えるだけでなく、色々な考え方を子どもたちの中で共有することで考えの幅が広がっていくと感じた。

講師より

数字のカードを一枚ずつ確かめながら探し、「0から5まであった！」と順に確認する姿から、数を順番として捉える意識が育ってきていることがうかがえた。仲間ごとに分けて並べる過程で、同じ種類のカードを数えるなど数への関心も育ちを感じた。数字と絵の数を対応させて表を作る際にも数の順番に並べようとする姿があり、自然と順番が意識されているようだった。今後も数や順序数への興味を持ち続けられるような環境を作りたい。

活動スケジュール

5歳児クラス

日にち	令和7年11月14日
時間	45分
参加人数	14人